

3 事業実績

| | |
|--------------------|------|
| 「生駒市緑の基本計画」の方針 章・節 | |
| 事業名 (事業開始年月) | 事業概要 |
| 実績概要 | |

基金

| | |
|--|--|
| 生駒市緑の基本計画 第4章 “花と緑と自然の先端都市・生駒”の実現に向けた取り組み推進 第1節 “花と緑と自然の先端都市・生駒”実現への取り組み体制 2 “花と緑と自然のまちづくり”の支援体制 (4) 財源確保に向けた方策の検討 | |
| 生駒市みどりの基金 (平成19年4月～) | 生駒は緑豊かな自然に恵まれた住宅都市である。その自然を適切に保全しながら緑化などにより新たな緑を創造し、花や緑であふれ自然とふれあえる魅力的なまちづくりを推進することが重要である。そのため、市の出資金1億円をもとに、「生駒市みどりの基金」を創設 |
| 別紙 資料3-1参照 | |

緑化景観係

| | |
|---|--|
| 生駒市緑の基本計画 第2章 “花と緑と自然の先端都市・生駒”の実現に向けた取り組み方針 第1節 山地・丘陵の緑の環境に親しみ“自然を守る心”を未来に伝える 3計画 (1) 山並みの環境の保全・再生 1) 自然好き市民が里山環境の保全・再生活動に取り組みやすくする仕組みづくり | |
| ボランティア養成講座 “花とみどりの楽校” (平成21年～) | 花や緑のまちづくりに関心があり、地域で活動してみたい、あるいは、活動をしようとしている方々を対象に、花や緑のまちづくり活動の中核的役割を担う人材を養成する講座を開催 |
| 別紙 資料3-2参照 | |
| ボランティア養成講座 “花とみどりの楽校”(里山づくり編) (平成24年～) | 「花とみどりの楽校」を「緑の分野」に特化して発展させる形で、里山保全・再生活動をするための特に技術的な知識を学ぶ講座を開講 |
| 別紙 資料3-2参照 | |
| ボランティア養成講座 “花とみどりの楽校”(気づき編) (平成27年～) | 身近な自然に目を向け「自然の不思議を発見する」、「生駒のまちなかの緑に気がつく」ことを目的に、1回完結の体験型講座を開催 |
| 別紙 資料3-2参照 | |
| ボランティア養成講座 “花とみどりの楽校”(里山編) (平成28年～) | 気づき編で興味を持たれた方や、森林ボランティアに興味のある方に、地域で里山の保全・再生活動を実践するスキルを取得し、ボランティアを養成する講座を開催する。 |
| 別紙 資料3-2参照 | |

| | |
|---|--|
| <p>第3節 樹林・農地を活かして“まちなかの緑の厚み”を育み・伝える 3計画 (1) 樹林地等の活用と保全に取り組む仕組みづくり</p> | |
| <p>樹林地バンク制度 (平成23年5月～)</p> | <p>「市街化区域内の樹林地の所有者」と「樹林保全活動グループ」が「樹林地バンク」に登録し、市が仲介して双方を繋ぐことにより、まちなかに残る貴重な緑を保全し、身近な自然を将来にわたって育むことを目的としている制度</p> |
| <p>別紙 資料3-3参照</p> | |
| <p>第3節 樹林・農地を活かして“まちなかの緑の厚み”を育み・伝える 3計画 (1) 樹林地等の活用と保全に取り組む仕組みづくり c「市民の森」</p> | |
| <p>市民の森事業 (平成23年5月～)</p> | <p>市が一定期間、樹林地の所有者から土地を無償で借上げて整備し、まちなかに残る貴重な緑を保全するとともに、広く市民に憩いの場として開放することにより、緑を大切にすることを育むことを目的としている制度</p> |
| <p>別紙 資料3-4参照</p> | |
| <p>d「保護樹林・保護樹木」</p> | |
| <p>保護樹木等指定制度 (平成4年4月～)</p> | <p>本市の良好な自然環境を保全し、育成するため、特に保護する必要があると認められるものを、保護樹木・保護樹林として指定</p> |
| <p>別紙 資料3-5参照</p> | |
| <p>第6節 “花と緑であふれる庭先・窓辺・まちかど”を創り・育む 3計画 (1) “庭先・窓辺・まちかど”での花と緑の市民まちづくりの促進 2) “花と緑であふれる庭先・窓辺・まちかど”づくり支援制度</p> | |
| <p>生垣助成制度 (平成19年8月～)</p> | <p>生垣は、まちなかの美しい緑あふれる住環境を形成し、気温の調整、騒音の軽減、延焼防止などの効果がある。生垣の新設置、作り替えについて、設置費用の一部を助成</p> |
| <p>別紙 資料3-6参照</p> | |

公園管理係

| | |
|--|---|
| <p>生駒市緑の基本計画 第2章 “花と緑と自然の先端都市・生駒”の実現に向けた取り組み方針 第4節 市民の英知で“楽しく・使いやすい公園”を育む 3計画 (1) 既存公園の利用促進とリニューアル 2) 公園リニューアル</p> | |
| <p>コミュニティーパーク事業 (平成17年度～)</p> | <p>地域の皆さんが身近な公園に愛着をもって利用し、将来にわたり育めるよう公園づくりを支援する事業であり、地域の皆さんが主体となって身近な公園のつかい方や育て方などについて話し合い、生駒市と協働でより良い公園にリニューアル(再整備)する。</p> |
| <p>別紙 資料3-7参照</p> | |

花のまちづくりセンター

生駒市緑の基本計画

第2章 “花と緑と自然の先端都市・生駒”の実現に向けた取り組み方針

第6節 “花と緑であふれる庭先・窓辺・まちかど”を創り・育む

3計画 (1) “庭先・窓辺・まちかど”での花と緑の市民まちづくりの促進

2) “花と緑であふれる庭先・窓辺・まちかど”づくり支援制度

花と緑のわがまちづくり助成制度 (平成20年4月～)

まちなかに草花などを植え、花と緑と自然のまちづくりを推進する自治会などのお花の団体に対し助成金を交付

- 4月1日号広報紙 4月30日締切
- 写真：別紙 資料3-8参照
- 平成25年度実績 97件
- 平成26年度実績 101件
- 平成27年度実績 105件
- 平成28年度実績 105件
- 平成29年度実績 102件

3計画 (2) 「花のまちづくりセンターふろーらむ」の機能充実

1) “花と緑と自然のまちづくり”支援のための機能充実

月例講習会・教室等 (平成13年度～)

講習会を通して花や緑への関心を高め、市内を花いっぱいにする

- 寄植教室、フラワーアレンジメントや講座型講習会
- 写真：別紙 資料3-8参照
- 平成25年度実績 教室46回、参加者：679人
- 平成26年度実績 教室59回、参加者：995人
- 平成27年度実績 教室76回、参加者：1,148人
- 平成28年度実績 教室77回、参加者：1,115人
- 平成29年度予定 教室70回、参加者：1,000人

花好き・自然好き市民交流サロン (平成18年4月～)

「花好き・自然好き市民」のネットワークを拡げるための市民組織
 ◇花好き市民、自然好き市民の地域、世代、得意分野を越えた交流や情報交換の場
 ◇花と緑と自然のまちづくりグループが相互に交流する場
 ◇花好き、自然好き市民と花と緑と自然のまちづくりグループが出会う場
 ◇新しい花と緑と自然のまちづくりグループの立ち上げをお手伝いする場
 ◇誰にも花好き、自然好き市民になっていただく機会を提供する場
 ◇花と緑と自然のまちづくりに楽しみながら関わってもらうことをお世話する場

- 平成25年度実績：サロン6回開催、サロンニュース6回発行
- 平成26年度実績：サロン6回開催、サロンニュース6回発行
- 平成27年度実績：サロン6回開催、サロンニュース6回発行
- 平成28年度実績：サロン6回開催、サロンニュース6回発行
- 平成29年度予定：サロン6回開催、サロンニュース6回発行

“C a f eふろーらむ”の運営補助 (平成27年4月～)

ふろーらむを訪れた方々への花と緑のまちづくりへのきっかけづくりやコミュニケーションを図ることができる「ふれあいスペース」として設けた“C a f eふろーらむ”に関し、ボランティアによる運営を補助

- 写真：別紙 資料3-8参照
- 平成27年度利用者数実績：約3,308人
- 平成28年度利用者数実績：約4,000人
- 平成29年度利用者数予定：約4,000人

2) 従来からの取り組みの継続的な推進

ふろーらむイベント（春・秋） （平成13年度～）

都市緑化の普及・啓発を図り、花と緑と自然のまちづくりを推進することを目的に開催

- 写真：別紙 資料3-8参照
 - 平成25年度実績 春：約5,000人、秋：約2,000人
 - 平成26年度実績 春：約2,000人、秋：約2,000人
 - 平成27年度実績 春：約2,000人、秋：約1,200人
 - 平成28年度実績 春：約2,200人、秋：約1,900人
 - 平成29年度実績 春：約2,500人、秋：台風接近のため中止
- ※平成25年度春が特に多いのは、キッズダンスやあすか野小プラスバンドの演奏等があったため

花と緑の景観まちづくりコンテスト （平成20年度～）

花と緑につつまれた美しいまちとなるよう、公園や学校等の公共的な場所や道行く人々の目にふれることができる場所で取り組まれている「公園の緑」、「まちなかの緑」や「庭先・まちかどの緑」を対象にコンテストを開催

- 4月1日号広報紙（募集） 4月25日締切
- 緑の市民懇話会で年3回現地審査（5月中旬・9月下旬・11月下旬頃）
- 写真：別紙 資料3-8参照
- 平成25年度 26件
- 平成26年度 24件
- 平成27年度 28件
- 平成28年度 22件
- 平成29年度 17件

緑の相談 （平成13年度～）

緑の相談員による花と緑の相談

- 火、木、日曜日はふろーらむ
- 金曜日 午前：たけまるホール、午後：南コミュニティセンター
- 平成25年度実績 637件
- 平成26年度実績 641件
- 平成27年度実績 605件
- 平成28年度実績 501件
- 平成29年度 433件（平成29年12月末現在）